

平成 21 年 1 月

検体検査実施料新規収載のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 20 年 12 月 26 日付「保医発第 1226001 号」厚生労働省保険局医療課長通知により、下記の項目につき検体検査実施料が平成 21 年 1 月 1 日より適用されましたので、ご案内申し上げます。

敬白

記

保医発第 1226001 号 (H20.12.26)

—平成 21 年 1 月 1 日より適用—

項 目 名	実 施 料 (区 分)	判 断 料	備 考
EGFRタンパク	690点 (N002-3)	病理判断料 146点	<検討中>

【臨床的意義】

■EGFRタンパク

ヒト上皮増殖因子受容体 (Epidermal Growth Factor Receptor, EGFR) タンパクは、細胞増殖促進、血管新生誘導、アポトーシス阻害などの作用を誘導します。EGFRが過剰発現した悪性腫瘍は予後が悪く、化学療法、ホルモン療法、放射線療法に耐性を示すことが報告されています。

近年、結腸・大腸癌のEGFRを標的とした抗体治療薬の開発が進められています。本検査は病理標本による癌細胞上のEGFRタンパクの発現の有無を免疫染色法 (免疫抗体法) を用いて確認するもので、投与薬の適応の判定や治療効果の低い患者への不適切な投与を防止することが可能となります。

* 収載項目についての詳細は担当営業部員または下記へお問合せ下さい。
インフォメーション：0298-37-2721(代)

2009-B-001